山口県社協ニュース　　第２２１号

やまぐちのふくし

ふれあいネットワーク

社会福祉法人　山口県社会福祉協議会
総務企画部　総務班
〒753-0072 山口市大手町９番６号
TEL：083-924-2777　FAX：083-924-2792
Email：ygshakyo@orange.ocn.ne.jp
URL：https://www.yamaguchikensyakyo.jp

令和８年１１月１日発行

県社協ニュース“やまぐちのふくし”では、毎月１回発行し、制度や施策の動向など、随時情報提供していきます。



トピックス

【報告】第７６回山口県総合社会福祉大会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
【報告】ねんりんピック彩の国さいたま２０２６山口県選手団　団旗授与式・・・・・４
【報告】中堅民生委員・児童委員研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
【案内】第８回　山口県ボランティア交流大会・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
【案内】映画「プリズン・サークル」から考える社会復帰ー上映会＆トークセッションー　・・９
【案内】罪に問われた高齢者・障害者の支援に携わる福祉関係者のための研修・・・１１
【案内】介護の日記念イベント 2026「まごころ」・・・・・・・・・・・・・・・・１２
【案内】介護職のための働きがい向上について・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
【案内】リハビリテーション事業(相談)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
【案内】福祉サービス苦情解決制度研修会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
福祉研修センター研修のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
山口県社協行事予定表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０
高齢者の交通事故防止県民運動のお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２

山口県社協からのお知らせ

表紙の写真

第76回 山口県総合社会福祉大会を開催しました!!

去る１０月２７日㈫不二輸送機ホールにて、第７６回山口県総合社会福祉大会を開催しました。本大会は共同募金運動８０年、山口県社協創立７５周年記念の大会として、約７００名の方々に御参加いただきました。

大会のオープニングでは、山口 DARC の皆さんによる「琉球太鼓　エイサー」を披露いただきました。

続く式典では、社会福祉事業等に多大な功績があった計６９７名１組８３団体１校に、山口県知事表彰、山口県社会福祉協議会長表彰をはじめ、計１４団体から表彰が行われました。



主催者あいさつ（隅会長）

また、この度の受賞者を代表して、点訳グループスズランの会　会長の 清水　登貴子さんが、社会福祉の更なる発展のために、決意表明を行いました。

その後、参加者一同が、地域のあらゆる人々と手をたずさえ、住民主体の「地域福祉でまちづくり」を全力で推進することを「大会宣言」として採択し、式典を終了しました。

式典終了後の特別講演では、ピアニストの西川　悟平氏に「奇跡の７本指のピアニスト～西川悟平　トーク＆ピアノコンサート～」と題して、ユーモアあふれるお話と、心に響く美しいピアノ演奏をお聞かせいただきました。



附帯行事



特別講演

【被表彰者】

- 山口県知事表彰 …… ８１名、１組、１１団体、１校
- 山口県社会福祉協議会長表彰 ……２８４名、９団体
- 山口県共同募金会長表彰 …… ２４名、５１団体
- 山口県民生委員児童委員協議会長表彰 …… ４２名
- 山口県老人クラブ連合会長表彰 …… ３５名、１２団体
- 山口県身体障害者団体連合会長表彰 …… ８名
- 山口県老人福祉施設協議会長表彰 ……１４７名
- 山口県障害福祉サービス協議会長表彰 …… １３名
- 山口県身体障害者施設協議会長表彰 …… ６名
- 山口県児童入所施設連絡協議会長表彰 …… １１名
- 山口県知的障害者福祉協会長表彰 …… ３３名
- 山口県保育協会長表彰 …… ５名
- 山口県手をつなぐ育成会長表彰 …… １名
- 山口県肢体不自由児協会理事長表彰 …… ３名





式 典 の 様 子

この度、表彰を受けられました皆様、誠におめでとうございました。

また、運営に御協力くださいましたボランティアの皆様をはじめ、地元山陽小野田市、山陽小野田市社協、関係団体の皆様、そして、御参加いただきました皆様、どうもありがとうございました。

＜お知らせ＞

〇第７７回 山口県総合社会福祉大会

期　日　　令和９年１０月２７日（水）

会　場　　三友サルビアホール（防府市公会堂）

（〒747-0026　防府市緑町一丁目９番１号）

◆問合せ先　総務企画部　総務班　(大会事務局)

TEL(083)924-2777　FAX(083)924-2792

ねんりんピック彩の国さいたま2026

山口県選手団　団旗授与式を開催しました！

第38回全国健康福祉祭埼玉大会に参加する、17種目総勢120人の山口県選手団を激励するため、10月14日（水）、山口県庁にて団旗授与式を開催し、選手団の監督や代表者、役員など20人が参加しました。

式では、山口県健康福祉部：石丸泰隆部長から山口県選手団：大倉福恵団長へ団旗が授与され、団長から総合開会式で旗手を務める、ソフトボール種目の安達信幸選手に手渡されました。

山口県選手団挨拶では、選手団を代表して大倉団長が「仲間たちと力をあわせ、日々の練習の成果を存分に発揮してまいります。そのため、健康管理に務め、万全の体調で競技に望むことをお誓い申し上げます。」と決意の言葉を述べられました。

最後に石丸山口県健康福祉部長、隅山口県社会福祉協議会長、恵本山口県老人クラブ連合会長が選手と激励のグータッチを行うとともに、大倉団長のかけ声に合わせ、選手団全員によるガンバローコールを行って選手一人ひとりが大会での健闘を誓いました。







集合写真

◆問合せ先
地域福祉部　地域福祉班
TEL083-924-2828　FAX083-924-2847
E−mail　chiiki@yg-you-i-net.or.jp

セルフ・ネグレクトについて学ぶ

中堅民生委員・児童委員研修を開催しました。

今年度も移動負担の軽減と受講機会の拡大を目的として、ライブ配信と会場参集を組み合わせたハイブリッド研修形式で2026年10月16日(金)に開催しました。

当日は市町民生委員・児童委員協議会の協力を得て、市町サテライト会場（配信会場）を35か所設置していただき、482人の参加がありました。また、自宅等での個人オンライン参加も実施し、23人の参加でした。会場参集はYMfg維新セミナーパーク講堂で行い、133人の参加があり、合計で638人の参加をいただきました。この人数は山口県の民生委員・児童委員の定数3,774人の約6分の1の人数にあたり、大変多くの皆様に御参加いただきました。※オンライン参加者等は集計中のため申込時点の人数です。

セルフ・ネグレクトの人の心理や背景と支援 地域の支援者としてのポイントと題した講演を実施



講師に仏教大学　看護学部　教授の浜崎優子先生をお招きし、御講演いただきました。

まず、セルフ・ネグレクトの定義は「健康、生命および社会生活の維持に必要な個人衛生、住環境の衛生もしくは整備、または健康行動を放任・放棄していること」であり、「セルフケアの不足」「住環境の悪化」がセルフ・ネグレクトの主要な概念であることが説明されました。



続いて、セルフ・ネグレクトのリスク要因や心理、陥りやすい人の特徴などの説明があり、誰でも今の生活のバランスが崩れ始めると、セルフ・ネグレクトになる可能性があるとの指摘がありました。

また、孤独死の事例の約8割が生前にセルフ・ネグレクトの状態で、その多くが要介護認定では自立・認定なしとなっているという研究結果もあり、セルフ・ネグレクトは孤独死の予備群であるものの、支援に入りにくい状況にあるとのお話がありました。

次に、極端に不衛生な家屋（いわゆる「ごみ屋敷」）で生活する人の特徴、ごみが堆積する背景、要因、疾患との関連について確認しました。

その中で、天井まで生ごみで埋め尽くされていた状態が改善した御本人へのインタビューの内容についてもお話しいただきました。

最後に、今後の支援に向けて、セルフ・ネグレクトの早期発見のポイントとして、セルフ・ネグレクトサインシートの紹介、何となく気になるという感覚を地域の緩やかな見守りへと発展・定着していくための対応、活動についてのまとめをしていただきました。

研修では、上記講演に加え、民生委員・児童委員の活動を進める上で人権課題を理解し、意識することは極めて大切であることから「人権について」山口県人権対策室から御講演いただきました。

Voices 参加者の声

セルフ・ネグレクトという言葉を初めて知りました。その原因、孤立化とのつながり、支援のポイントを分かりやすくお話しくださり、とてもよく理解することができた。

セルフ・ネグレクトの情報を得て、講演を聞きながら、身近にある方の顔や状況が浮かびました。緩やかな見守り活動について共有していきたいと思います。

民生委員・児童委員の活動をする上での緩やかな見守り活動の大切さや、地域での緩やかな見守り活動へと発展・定着させていくことの大切さを教わりました。

【問合せ先】
福祉研修部（福祉研修センター）
〒753-0894　山口市秋穂二島１０６２
YMfg維新セミナーパーク内
０８３－９８７－０１２３
https://yg-fkc.com/

第８回　山口県ボランティア交流大会
を開催します！



１　目　　的

近年の社会状況の変化により、地域生活課題は多様化・複雑化しており、地域福祉の必要性はますます高まってきています。ボランティア活動による住民同士の助け合いは、地域で暮らす私たちにとってこれからも継続的に取り組んでいくべき重要な活動です。

本大会では、基調講演において今後も楽しく活動を続けるヒントや活力を得られるようなお話を頂くとともに、県内のボランティアから実践されている活動について発表いただきます。また、県内のボランティア活動者が一堂に会し交流することで、新たな発見や出会いのきっかけとなり、県内全体のボランティア活動の活性化へとつながることを目的に開催します。

２　日　　時　　**令和８年１２月３日（木）**午前１０時４５分から午後３時まで

３　主　　催　　社会福祉法人　山口県社会福祉協議会
山口県ボランティア連絡協議会

４　会　　場　　山口県健康づくりセンター　第１研修室
〒753-0072　山口市吉敷下東三丁目１番１号
※基調講演、実践報告はオンラインでも御参加いただけます。

５　対　　象　　ボランティア活動者、学生、NPO 法人、社会福祉法人、企業、勤労者、企業退職者、その他ボランティア活動に関心のある個人等

６　定　　員　　１００人（オンラインは定員なし）

７　参 加 費　　無　料

８　昼食斡旋　　会場参加の方は昼食（お茶付き８００円）を斡旋しますので、参加申込書よりお申込ください。代金は当日受付でお支払い願います。
※注文の取消は１１月２６日（木）までに連絡してください。期日を過ぎると昼食代をいただく場合があります。
※会場周辺には飲食店・コンビニがございますので、そちらの御利用も可能です。

９　参加申込方法

令和８年１１月１７日（火）までに、下記申込フォームよりお申込ください。

＜申込フォーム＞　https://forms.gle/rVZFa7XoLiQVnFbs8

日　　程

時　　間	内　　容
10：15～ 10：45	**受　付**
10：45～ 11：00	**開　会**
11：00～ 12：00	**基調講演** 「笑いと健康～人と人とのつながりが人生を豊かにする～」 講師：落語家　桂　三四郎　氏
12：00～ 13：00	**休　憩**
13：00～ 13：45	**実践報告** 山口県内で活動するボランティア実践者より、それぞれの活動内容の報告に加えて、新たな仲間と出会うための工夫や、活動における思い等を報告していただきます。 （１）まつぼっくりの会（下松市） （２）阿武町ボランティア連絡協議会（阿武町）
13：45～ 13：55	**休憩**
13：55～ 14：55	**情報交換**　※会場参加者のみ 参加者同士で６人程度のグループになり、講演・実践報告を聞いての感想や、それぞれのボランティア活動への思いなど、情報交換をしていただきます。（グループは事務局でランダムに振り分けます）
15：00	**閉　会**

＜企画展示＞

団体名	展示内容
山口盲ろう者友の会	盲ろう者のコミュニケーション方法 盲ろう者の作品等
点訳グループ森	日頃の活動紹介、点訳した小冊子など
平生町ボランティアグループ連絡協議会	平生町のボランティア活動の紹介

≪講師プロフィール≫



落語家　桂　三四郎　氏

桂　三枝（現・六代 桂文枝）に入門し、古典落語、創作落語ともに研鑽を積む。現在は天満天神繁昌亭、ルミネ The よしもと∞ホール、神保町花月、よしもと浅草花月、なんばグランド花月に定期的に出演し、新宿末広亭、池袋演芸場、浅草演芸ホールなどの東京の寄席にも出演。芝居やドラマ、映画や TV、ラジオのバラエティー番組などにも出演し、東京、大阪を中心に全国に幅広く活動中。また「落語家に学ぶコミュニケーション術」「思いやりの心が商売繁盛の秘訣」「ユーモアが心を豊かにする」などの講演活動も好評で、特に学校公演等で高い評価を得ている。創作落語の評価が高く、企業からの依頼やシンポジウムのテーマに沿ったオリジナル創作落語の政策も行っている。

2020 年上方落語若手噺家グランプリ優勝。

10　オンライン参加について

オンライン参加者には 11 月２７日（金）までに参加 URL と資料をメールでお送りします。メールが届かない場合は大会前日までに事務局へお問合せください。zoom ミーティングの利用が初めての方は、事前に以下の URL から接続テストを行ってください。

【zoom テスト】https://zoom.us/test

11　その他

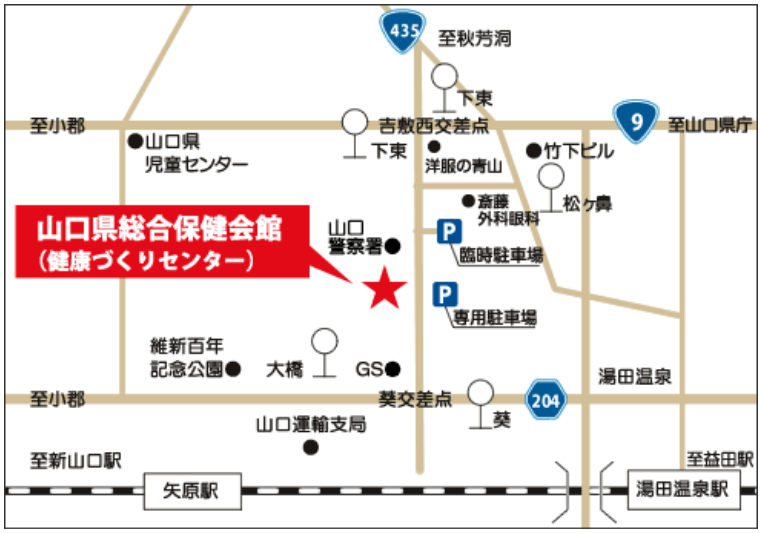
（１）駐車場には限りがありますので、乗り合わせの上、お早めに御来場ください。

（２）天候の状況等により大会を中止する場合は、開催前日の正午までに各市町事務局にお知らせします。（ただし、講師等の体調不良や災害等による会場使用制限の場合は、直前の中止案内となることがありますので、御了承ください。）

12　参加申込み・問合せ先

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会　地域福祉部　地域福祉班
担当：石内、篠原
〒753-0072　山口市大手町９番６号
ＴＥＬ（083）924－2828　／　ＦＡＸ（083）924-2847
e-mail　chiiki@yg-you-i-net.or.jp

■　交通案内





参加無料
定員１００名
事前申込制
※定員になり次第締切

映画「プリズン・サークル」から考える社会復帰
－上映会＆トークセッション－

本上映会＆トークセッションでは罪に問われた方の背景や変化の過程への理解を深めるとともに、「社会復帰をどのように支えるか」について、広く県民の皆様と一緒に考える機会とすることを目的に開催します。

日時　２０２７年１月２２日（金）
１２：３０～１６：００　＜受付１２：００～＞

会場　山口県立山口図書館　レクチャールーム
（　〒７５３－００８３　山口県山口市後河原１５１－１）

プログラム

１２：３５～
映画上映「プリズン・サークル」

１５：０５～
トークセッション
「立ち直りをどう支える？
－映画『プリズン・サークル』と現場の声から考える－」

コーディネーター
山口県立大学 社会福祉学部 教授 水藤昌彦 氏

パネリスト
美祢社会復帰促進センター
山口保護観察所
山口県地域生活定着支援センター

対象
罪に問われた方の社会復帰や地域での支援について関心のある方
※どなたでもご参加いただけます

お申込み　右のQRコードからお申込みください
申込期限　2027年1月13日（水）まで
※定員になり次第締め切ります

Googleフォーム

主催　山口県
社会福祉法人 山口県社会福祉協議会（山口県地域生活定着支援センター）
問合せ　☎ 083-924-2818　✉ teichaku@yg-you-i-net.or.jp



過熱する犯罪報道、
厳罰化を叫ぶ声――
けれど私たちは、この国の
「罪」と「罰」について
多くを知らない。

「島根あさひ社会復帰促進センター」は、官民協働の新しい刑務所。警備や職業訓練などを民間が担い、ドアの施錠や食事の搬送は自動化され、ICタグとCCTVカメラが受刑者を監視する。しかし、その真の新しさは、受刑者同士の対話をベースに犯罪の原因を探り、更生を促す「TC（Therapeutic Community＝回復共同体）」というプログラムを日本で唯一導入している点にある。なぜ自分は今ここにいるのか、いかにして償うのか？ 彼らが向き合うのは、犯した罪だけではない。幼い頃に経験した貧困、いじめ、虐待、差別などの記憶。痛み、悲しみ、恥辱や怒りといった感情。そして、それらを表現する言葉を獲得していく…。

DIRECTED BY KAORI SAKAGAMI

PRISON CIRCLE

監督は、『ライファーズ　終身刑を超えて』『トークバック　沈黙を破る女たち』など、米国の受刑者を取材し続けてきた坂上香。日本初となる刑務所内の長期撮影には、大きな壁が立ちはだかった。取材許可が降りるまでに要した時間は、実に6年。この塀の中のプログラムに2年間密着したカメラは、窃盗や詐欺、強盗傷人、傷害致死などで服役する4人の若者たちが、新たな価値観や生き方を身につけていく姿を克明に描き出していく。

処罰から回復へ
今、日本の刑務所が
変わろうとしている――

www.prison-circle.com　prison_circle　fb.com/prison.circle

本研修会開催要項

日時・会場・内容の詳細を
ご確認いただけます

さらに学びたい方へ

オンデマンド配信｜一般の方も視聴できます
「罪に問われた高齢者・障害者の支援に携わる福祉関係者のための研修会」

詳細はこちら→

罪に問われた高齢者・障害者の支援に携わる
福祉関係者のための研修会

参加費
無料

オンデマンド配信 のお知らせ

本研修会では、近年の刑事司法制度の変化を踏まえながら、罪に問われた高齢者・障害者への理解を深めるとともに、本人の意思決定や権利擁護を尊重した支援の在り方を学ぶことを目的としてオンデマンド配信にて開催します。

配信期間　2027年1月中旬～3月15日(月)まで
※期間中いつでも視聴できます

参加対象者　本テーマに関心のある方なら、どなたでもご参加いただけます。

プログラム

テーマ「近年の刑事司法制度の変化と当事者理解」

動画①　近年の刑事司法制度の変化
動画②　当事者理解の視点
動画③　当事者との「共助する」関係のあり方

詳細は下記QRコードから
ご確認ください
研修詳細

講　師

山口県立大学　社会福祉学部　教授　**水藤 昌彦** 氏



山口県立大学社会福祉学部教授。専門は司法福祉、フォレンジック・ソーシャルワーク、刑事政策。モナシュ大学大学院修了。
日豪両国で、障害のある犯罪行為者への対応の実務に携わり、直接支援サービスの運営管理、コンサルテーション等を行う。
地域生活定着支援センター、障害福祉サービス事業所、学校、自立支援協議会、矯正施設などでの研修会にも関わっている。法務省「社会内処遇の体系化に関する研究会」「矯正処遇等の在り方に関する検討会」「名古屋刑務所職員による暴行・不適正処遇事案に関する第三者委員会」元委員。
主な共著書に、『司法福祉[全面改訂版]』(生活書院、2025年)、『刑事司法と福祉[第2版]』(中央法規、2025年)、『更生支援計画をつくる[第二版]』(現代人文社、2024年)、『当事者と援助者の「共助する関係」刑事司法領域での対人援助の基本』(現代人文社、2020年)などがある。

申込方法

右のQRコードよりお申込みください。
自動返信で講義動画、資料、アンケートを掲載したURLを送付します。

申込期限　2027年3月15日(月)まで

Microsoft Forms

主　催　社会福祉法人 山口県社会福祉協議会(山口県地域生活定着支援センター)
問合せ　☎083-924-2818　✉teichaku@yg-you-i-net.or.jp

まごころ

～あったか介護ありがとう～

11月11日は「介護の日」
いい日、いい日、毎日、
あったか介護ありがとう

介護の日記念 2026 イベント

開催日時
2026年11月11日（水）
10:00～15:30
開場 9:20

光市民ホール
大ホール・ロビー 及び 中庭
（山口県光市島田４丁目13－15）
※駐車場の台数に限りがございますので
公共交通や乗合わせの上、お越しください。

入場無料
申込不要

屋外エリア



キッチンカー・屋台

thewagoncafe マツシタ商店	スムージー
小さなしあわせ	カップデザート
きだサン	できたてクレープ
田原清香園茶舗	抹茶ラテ etc...
mam's kitchen	おにぎり
炭火焼ルパ	おむすび
とらとら	唐揚げ
すずか農園	自然薯たこやき etc...
えび壽 de annyeong	キンパ
河村醤油	醤油焼きそば etc...
Café Agora	カフェ＆軽食

大ホール

タイムスケジュール



10:00 ● 開会

● マウンテンマウスショー

11:00 ● 映画上映
「父と僕の終わらない歌」





総合司会
さきはまみずえ



13:00 ● 見彩美しんごショー



13:30 ● 基調講演
若年性アルツハイマー認知症当事者
山中しのぶ氏



14:10 ● ダイアログ（対話）
出　演：山中しのぶ氏
聞き手：Kento & Mirry

14:50 ● 光市・団体からのお知らせ

15:00 ● 閉会

ロビーエリア

介護Tech展示会
福祉用具・介護用サービス
介護用ICT・介護用フードを
展示・体験

30社以上集結



お問合せ先
山口県介護福祉士会 周南ブロック
https://www.yamaguchi-kaigo.jp/syunan
TEL 090-7221-8832
Mail yamakaishunan@gmail.com

映画情報



「父と僕の終わらない歌」

若き日に諦めたレコードデビューの夢をかなえようとするアルツハイマー型認知症の男性と、彼を支える家族の姿を描いたヒューマンドラマ。2016年にイギリスで1本の動画をきっかけに80歳にしてCDデビューを果たした男性の奇跡の実話をもとに、舞台を日本に置き換えて映画化した。

展示会

介護Tech展示会

福祉用具・介護用サービス・介護用ICT・介護用フード等を30ブース以上が集結し展示会を開催。県東部では初。山口県福祉用具協会協力。



出演者プロフィール

10:00 開会あとスグ

マウンテンマウス さん



山口県周防大島出身の「マウンテンマウス」は、兄"中谷昌史"と妹"中谷愛美"の 兄妹ユニット。グループ名「マウンテンマウス」の由来は、マウンテンが山、マウスが口、つまり山口の直訳で、ふるさとである山口県と周防大島を愛する気持ちを表現。2001年7月「DA DA DA」でCDデビュー、山口県・広島県・岩手県・宮城県を中心に精力的な音楽活動をしています。

13:00 ショー

見彩美しんご（みやび） さん



山口生まれの創作舞踊家。
野田学園高校卒業後、介護職に就き大衆演劇の劇団に所属するが退団。故郷山口に戻り再び介護職に。山口県出身の歌手 岡本京太郎さんとの出会いがあり再び舞台へ。創作舞踊家 見彩美しんごとして、新たなスタートを切る。現在は県内の介護施設の慰問公演や単発公演、イベントのゲスト出演などの活動行う。
今年4月には見彩美しんごとして3周年記念公演を無事に開催。「きらり輝く福祉・介護inやまぐち」初代グランプリ 元11=JacKメンバー。

13:30 基調講演・ダイアログ

山中しのぶ さん



若年性アルツハイマー型認知症当事者として活動。高知県在住で、3人の息子を育てる母親でもある。2019年2月に若年性認知症と診断され、当時は携 帯販売の営業職として15年間勤務していたが、次 のステージに進むことを決意し2021年に退職。診 断後は同じ境遇の方々と出会い、前向きに生きる道 を模索。2022年4月にセカンド・ストーリーを設立。同年10月には香南市に「でぃさぁびす はっぴぃ」を開設。施設では利用者が社会参加できる活動を行い、自立支援と役割のある暮らしを実現。また、高知県の「高知家希望大使」や「日本認知症本人ワーキンググループ」の代表理事も務め全国規模で認知症の人の理解促進や政策提言、地域共生の推進に取り組んでいる。

14:10 ダイアログ

11=JacK（Kento & Mirry） さん



山口県の福祉・介護のイメージアップを目的とし一般の方々に福祉・介護を広める活動を率先し活 動。山口県の福祉・介護で働きながら山口県を盛 り上げるために結成したグループ。聞き手として出演する元団長と元副団長（現在は 夫婦）は、「きらり輝く福祉・介護 inやまぐち」夫Kentoは第3回グランプリ、妻Mirryは第2回グランプリ。

会場周辺図と駐車場案内

●電車をご利用の方
JR 光駅、JR 島田駅下車
タクシー約 7 分

●車をご利用の方
山陽自動車道　徳山東 I.C. か
熊毛 I.C. より　約 15 分



主　催　一般社団法人 山口県介護福祉士会 周南ブロック
共　催　光市認知症を支える会連合会
後　援
山口県 / 周南市 / 下松市 / 光市
周南市教育委員会 / 下松市教育委員会 / 光市教育委員会
社会福祉法人 山口県社会福祉協議会 / 一般社団法人 山口県医師会 / 公益社団法人 山口県歯科医師会
公益社団法人 山口県看護協会 / 一般社団法人 山口県理学療法士会 / 山口県社会福祉法人経営者協議会
山口県老人福祉施設協議会 / 山口県老人保健施設協議会 / 山口県デイサービスセンター協議会
一般社団法人 山口県社会福祉士会 / 一般社団法人 山口県介護支援専門員協会
山口県介護福祉士養成施設協会 / 山口県訪問介護事業所連絡協議会
一般社団法人 山口県託老所・グループホーム協会 / 山口県認知症を支える会連合会
公益社団法人 認知症の人と家族の会山口県支部 / 山口県福祉用具協会
エフエム山口 / 山口朝日放送 / KRY山口放送 / tys テレビ山口
NHK山口放送局 / / 新周南新聞社 / 山口新聞 / 瀬戸内タイムス
Kビジョン / cos シティーケーブル周南

介護職のための

働きがい向上について

介護職が感じるストレスと改善につながる働き方を学ぶ

一般社団法人 山口県介護福祉士会
The Yamaguchi Association of Certified Care Workers

一般研修（公開研修）



2026年11月20日（金）

10:00-16:15

会　場

YMfg維新セミナーパーク
社会福祉研修室

介護の現場では、人手不足や業務の多忙さ、人間関係など、さまざまな要因によりストレスを抱えながら働いている職員が少なくありません。

「やりがいはあるが、続けていけるか不安」「後輩を育てたいが、気持ちや時間に余裕がない」 そのような思いを抱えながら働いている介護職も多いのではないでしょうか。

本研修では、介護職が感じやすいストレスの背景を整理し、働きがいを高めるための考え方や、現場で実践できる働き方・関わり方について学びます。個人の努力や我慢に頼るのではなく、チームや職場全体で「働き続けられる環境」をつくるための視点を身につけることを目的としています。

対　象

山口介護福祉士会会員
介護サービス事業所・施設に勤務する者、管理者

受講料

正会員・準会員	2,000円	
賛助会員（個人）	3,000円	※賛助会員（団体）は除く。
非会員	5,000円	

申込方法・締切日

右記のWebフォームからお申込みをお願いします。
申込締切日：11月6日(金)
※締切日以降も随時、受付けます。

講　師



園田 康訓 氏

株式会社TRAPE（トラピ）
カスタマーサクセス

全国の自治体や介護事業所に対する伴走支援を担当。職員一人ひとりが力を発揮し、利用者のより良い暮らしにつながるよう、全国の皆さまと共に介護の価値向上に取り組んでいる。

県長寿社会課による行政説明「介護生産性向上推進事業について」を併せて実施（16:00-16:15）

詳細はWEBで

主催
一般社団法人
山口県介護福祉士会
〒754-0893　山口市秋穂二島１０６２
TEL：083-987-0122
HP：https://www.yamaguchi-kaigo.jp/
MAIL：info@yamaguchi-kaigo.jp

社会福祉施設経営指導事業

リハビリテーション指導（相談）

令和8年度
受付期間
延長中！

リハビリテーション指導（相談）事業を実施しています。
指導又は相談を希望される場合は、別紙申込書を本会宛てに送付してください。

1 対象施設
児童養護施設及び保育所（認定こども園を含む）以外の福祉施設

2 指導（相談）等の内容
裏面「専門相談員（理学療法士）のリハビリテーション指導の内容」のとおり

3 専門相談員
山口コ・メディカル学院専任教員

4 実地指導（相談）経費
１日（４時間程度）３５，０００円

5 指導（相談）場所及び方法
場所：実施を希望する施設
方法：専門相談員が実施先施設に訪問し指導を行う。

6 指導（相談）日及び時間
指導（相談）日：申込受付後、専門相談員と相談の上期日を決定します
指導（相談）時間：午前１０時から午後３時のうち４時間程度

●本事業利用者の声

日頃、職員では気づかないことや昔から行ってきた習慣化した支援を改めて見直すことができ、勉強になりました。

数年続けて先生に来訪してもらう事で、先生と利用者の方・職員との交流の場となり、振り返りが行えるようになりました。



申込み・問合せ先

社会福祉法人山口県社会福祉協議会 経営支援準備室
〒753-0072 山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館
ＴＥＬ（０８３）９２２－７８００
ＦＡＸ（０８３）９２４－２７９８
https://www.yamaguchikensyakyo.jp/n_news/6460/

社会福祉施設経営指導事業

専門相談員（理学療法士）の リハビリテーション指導の内容

指導事例

1. 介護予防目的の集団体操指導
2. 膝蓋骨折等、保存療法中の移動・移乗動作の確認及び機能維持のための運動指導
3. 熱性けいれんのため、寝たきりとなった方に対する療養指導
4. 歩行能力低下により車椅子対応となり、嚥下機能も低下してきた方に対する支援
5. 新規入所（頭部外傷による片麻痺）の歩行についての指導
6. 集団訓練（転倒予防及び運動不足解消のため、全身のストレッチとバランス訓練を中心に実施）
7. 移乗動作の介助（ベッド、車椅子の高さ、重心移動の誘導の仕方）
8. 立ち上がり、立位指導
9. 長下肢装具の装着、使用方法の指導
10. 関節可動域練習、ストレッチ指導
11. 歩行指導（平行棒内、歩行器、シルバーカー使用の注意点）
12. 寝返り～起き上がり～座位までの動作指導
13. 右片麻痺の方へのトランスファー指導
14. 食事方法の指導
15. 大腿四頭筋筋力増強及び立ち上がり練習の指導
16. 立位バランス練習指導
17. 拘縮予防及び改善のための指導
18. 環境整備指導（居室、トイレ、浴室への手すり設置）
19. 転倒予防体操指導（マット上運動・椅子坐位での体操）
20. 個別機能訓練プログラムについての相談と指導

その他、利用者の個別訓練の相談や指導等を実施します。

申込方法

下記ＵＲＬより申込書をダウンロードして、
山口県社会福祉協議会宛てに送付してください。

https://www.yamaguchikensyakyo.jp/n_news/6460/

福祉サービス苦情解決制度研修会

事業経営の視点から
苦情解決のあり方を考える

苦情をサービス改善の機会として活かすには

主催：福祉サービス運営適正化委員会

オンライン研修
（ZooM）
申込者を対象に
後日オンデマンド
配信あり

開催日 2027年1月19日（火）

時　間 13：30～16：00

場　所 オンライン
13：00～入室可

参加費 無料

対　象 県内福祉サービス事業所の苦情解決に関わる方

申込み締切日 2026年12月22日（火）
※視聴用ＵＲＬは参加申込されたアドレス宛に1月14日までにお送りします。

講師紹介



ひらの　まさあき
平野　方紹　氏

元　立教大学コミュニティ福祉学部　教授
「福祉サービスの質の向上推進委員会」副委員長

日本社会事業大学社会福祉学部社会事業学科卒業
埼玉大学大学院経済科学研究科修了：修士（経済学）
埼玉県職員、日本社会事業大学社会福祉学部福祉計画学科准教授、立教大学コミュニティ福祉学部福祉学科准教授、
同 コミュニティ福祉学部福祉学科 教授（令和３年定年退職）
【現職】
立教大学コミュニティ福祉学部キャリア支援講師
秀明大学看護学部非常勤講師
国立武蔵野学院附属人材育成センター
国立障 害者リハビリテーションセンター学院　非常勤講師
【社会的活動（主なもの）】
厚生労働省障害者総合支援法対象疾病検討会副会長、川越市社会福祉審議会委員（児童福祉専門分科会会長）、新座市障がい者施策委員会委員長、志木市自立支援協議会会長 全国社会福祉協議会福祉サービスの質向上推進委員会副委員長　他

お申し込み方法　下記URL又は右の申込フォームよりお申込みください。
https://forms.cloud.microsoft/r/j0ne9sENcs

申込フォーム

開催要項は県社協HPで御確認ください。

山口県社協HP ▶ くらしの相談 ▶ 福祉サービス運営適正化委員会 ▶ 福祉サービス運営適正化委員会のお知らせ

問合せ先
山口県福祉サービス
運営適正化委員会事務局
083-924-2837　受付 9:00～16:30
kujou@yg-you-i-net.or.jp

福祉研修センター研修の御案内

福祉研修センターホームページ（https://yg-fkc.com/）に、研修開始日の1～2か月前から開催要項を掲載しますので、御確認ください。

◆ １１月に申込開始（現在募集中を含む）の研修の御案内

Ⅰ　階層別研修

1　キャリアパス対応研修

現在、募集中の研修はありません。

2　施設別専門研修

研修名		開催日	申込開始日	申込締切日
障害者（児）福祉施設基礎コース（新任職員研修）	フォローアップ	11月26日（木）	10月22日（木）	11月12日（木） 締切間近

Ⅱ　課題別研修

1　組織運営等研修

研修名	開催日	申込開始日	申込締切日
職場研修担当者研修 RECOMMENDED 職員の育成・定着のための職場研修の充実を学ぶ！	12月3日（木）～4日（金）	10月22日（木）	11月19日（木）
新 福祉現場の生成AI活用研修（実践編） ～生成AIを業務で効果的に活用するポイント～ RECOMMENDED 御要望にお応えして8月、10月の基本編に続き、実践編を開催！	12月7日（月）	10月12日（月）	11月9日（月） 締切間近

2　専門技術等研修

現在、募集中の研修はありません。

3　職種別研修

現在、募集中の研修はありません。

4　保育士等キャリアアップ研修

現在、募集中の研修はありません。

5　医療的ケア研修

研修名		開催日	申込開始日	申込締切日
介護職員等による喀痰吸引等（特定の者対象）の研修	第2回	12月2日（水）～3日（木）【一部動画視聴】	10月7日（水）	11月4日（水） 締切間近
介護職員等による喀痰吸引等（特定の者対象）の指導者研修	第2回	12月【動画視聴】	10月7日（水）	11月4日（水） 締切間近

Ⅲ　資格取得支援等研修

1　サービス提供管理等研修

研修名	開催日	申込開始日	申込締切日
認知症対応型サービス事業開設者研修	令和9年1月13日(水)	10月21日(水)	11月11日(水) 締切間近
小規模多機能型サービス等 計画作成担当者研修	令和9年1月26日(火) ～27日(水)	11月10日(火)	12月1日(火)
認知症対応型サービス事業管理者研修	令和9年2月18日(木) ～19日(金)	11月26日(木)	12月17日(木)

2　介護支援専門員研修

現在、募集中の研修はありません。

3　介護職員研修

現在、募集中の研修はありません。

Ⅳ　社会福祉行政機関等職員研修

現在、募集中の研修はありません。

Ⅴ　地域福祉関係者研修

現在、募集中の研修はありません。

※一部研修では受講料に一般の受講料よりも割安な県社協会員価格を設定しています。詳しくは福祉研修センターまでお問合せください。県社協への入会は県社協ホームページから申込ができますので、ぜひ御入会ください。

研修は「明日への行動を起こすためのきっかけ」となる大切な学びの場です。福祉研修センターでは、福祉に関わる方を対象にサービスの質の向上やキャリアアップのために、今日よりも明日と先を見据え、今自分たちができることを実践していくことができるよう、様々な研修を企画・運営しています。ぜひ御受講ください。



◆ 問合せ先　福祉研修部（福祉研修センター）TEL:083-987-0123 https://yg-fkc.com/

山口県社協　行事予定表







日	曜日	行事予定	時間	開催場所	問合せ先
7 ～ 10	土 ～ 火	第38回全国健康福祉祭埼玉大会(ねんりんピック彩の国さいたま 2026)		埼玉県内	地域福祉班
14 15	土 日	親子で学ぶ福祉の魅力発見ツアー	10:15～15:00	花の海	福祉人材センター
16	月	関係機関・団体と進める！マッチング会議(エリア版)(県老連)	10:00～15:00	あいぱーく光	地域福祉班
20	金	関係機関・団体と進める！マッチング会議(エリア版)(県老連)	10:00～15:00	松陰神社立志殿	地域福祉班
24	火	介護分野の再就職支援セミナー	10:00～14:45	YMfg 維新セミナーパーク社会福祉研修棟介護実習室	福祉人材センター
27	金	生涯現役社会づくり推進サポーター養成講座(ちょるサポアカデミー)	10:00～15:30	周南総合庁舎	地域福祉班
28	土	親子で学ぶ福祉の魅力発見ツアー	10:15～15:00	山口あかり園	福祉人材センター
29	日	福祉・介護職魅力発信イベント出展業務2026ふれあい健康フェスティバル参加	9:20～13:30	光市総合福祉センター あいぱーく光	福祉人材センター





日	曜日	行事予定	時間	開催場所	問合せ先
2	水	令和8年度 山口県介護保険関係団フォーラム	12:50~16:10	山口県社会福祉会館	地域福祉班
3	木	第8回山口県ボランティア交流大会	10:45~15:00	山口県健康づくりセンター	地域福祉班
7	月	生活困窮者自立支援事業従事者養成研修　1日目	9:50~16:10	山口県社会福祉会館	地域福祉班
8	火	生活困窮者自立支援事業従事者養成研修　2日目	9:50~16:20	山口県社会福祉会館	地域福祉班
9	水	令和8年度ふれあいいきいきミーティング	13:30~15:30	山口県健康づくりセンター	地域福祉班
18	金	福祉サービス第三者評価調査者養成研修(1日目)	9:20~16:20	山口県社会福祉会館 4F 大ホール	福祉振興班
19	土	福祉サービス第三者評価調査者養成研修(2日目)	9:30~15:30	山口県社会福祉会館 4F 大ホール	福祉振興班
21	月	関係機関･団体と進める！マッチング会議(エリア版)(県老連)	10:00~15:00	光市地域づくり支援センター	地域福祉班





高齢者の交通事故防止 県民運動



期間

前期 令和8年 11月9日(月)▶15日(日)

後期 令和9年 3月9日(火)▶15日(月)





運動の重点 道路横断時等における高齢歩行者の安全確保



運動の重点 高齢運転者の安全運転意識の向上と行動の徹底



運動の重点 自転車ヘルメットの着用等の安全利用の促進



運動の重点 反射材用品の着用及びハイビーム活用の促進

交通安全山口県対策協議会

令和８年度

https://www.fukushihoken.co.jp

ふくしの保険　検索

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料（1名あたり）　団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

保険金の種類＼プラン			基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
	地震・噴火・津波による死傷		×	○
賠償責任の補償	賠償責任保険金（対人・対物共通）		5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円

商品パンフレットはコチラから

（ふくしの保険ホームページ）

<重 要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆中途でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お１人につきいずれかのプラン１口のみとなります。

ボランティア行事用保険（傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険）

送迎サービス補償（傷害保険）

福祉サービス総合補償（傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション)）

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者　社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事保険会社〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL：03（3349）5137
受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店　株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03（3581）4667
受付時間：平日の 9:30～17:30（土日・祝日、年末年始を除きます。）

〈SJ25-09878 より抜粋〉

令和8年度版

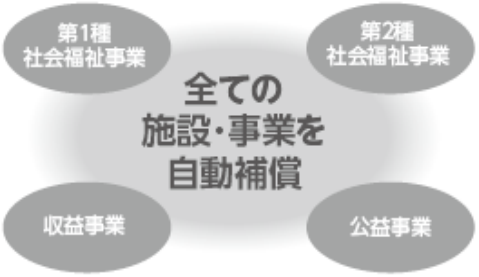
社会福祉法人等が経営、運営する
福祉施設・事業の賠償・傷害事故と、
法人の経営にともなうリスクを
幅広く補償します。



しせつの損害補償

「しせつの損害補償」に新たな加入方式「法人包括プラン」ができました。従来の「しせつの損害補償（施設単位加入）」と「法人包括プラン（法人包括加入）」のいずれかを選択・加入できます。

法人包括プラン NEW



「法人包括プラン」は、福祉施設・事業を経営・運営する社会福祉法人が加入対象です。（社会福祉協議会を除く）

- ポイント1 安心：福祉施設（事業）の明細要らずで、全ての福祉施設・事業を賠償事故からまとめて補償
- ポイント2 便利：期中で新たに始めた福祉施設（事業）も手続き不要で自動補償
- ポイント3 簡単：契約時は全ての入所型・通所型施設の合計定員数の申告のみ（保育所は別途加入）

しせつの損害補償（従来の加入方式）

従来のしせつの損害補償は、社会福祉法人、社会福祉協議会、公立福祉施設（自治体）、NPO法人、公益社団法人、公益財団法人が加入対象です。

「法人包括プラン」・「しせつの損害補償（従来の加入方式）」ともプラン1～4は、共通内容です。

- プラン1 施設業務の補償
- プラン2 施設利用者の補償
- プラン3 職員等の補償
- プラン4 法人役員等の補償

見積作成・加入手続きは簡単便利なインターネットから!!

PCからの場合は、ふくしの保険 検索
https://www.fukushihoken.co.jp/ よりアクセス!!

スマートフォンやタブレットの場合はこちらの二次元コードよりホームページにアクセスしてください。

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL：03(3349)5137
受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03(3581)4667
受付時間：平日の9:30～17:30（土日・祝日、年末年始を除きます。）

（SJ25-11172 より抜粋）